

今月の おすすめ

協働のページ:「あきこまえ茶屋の土井卓さんとその仲間の活動の絆」
参加してみました:「みんなが笑顔!未来の湖フォーラム2009」
この活動にスポットライト:「環境にやさしいペロタクシー」
新NPO法人紹介:「『浦城』の歴史を伝える会」

かたね

Vol.45

2009年9月

中央地区版



～ひだまりツアー「環境に優しいバーベキュー講座」 in 太平山ピクニックの森～

環境や食糧問題に取り組んでいる平均年齢25歳の「ひだまりファーム」の若者たちが集まって、8月9日(日)太平山ピクニックの森で「環境に優しいバーベキュー講座」を開催しました。

少量の水で調理したり、炭火をおこすのに牛乳パックを使う、洗う時に少ない水ですむように網でなく鉄板を使うなど、工夫をしながらバーベキューをし、「やればできるもんだ」と新しい発見に感心することしぎりの若者たちです。

また、簡単な水質検査をして、汚染された水をきれいにするにはどれだけの水が必要かということも学び、楽しみながら環境問題に取り組んでいました。この事業はあきたスグッチファンドの助成を受けており、「ひだまりファーム」は今後も様々な企画を予定しています。



元気で明るい、ひだまりファームのスタッフのみなさん。



かつどう

活動の

秋田市保戸野にある「あきこうまえ茶屋」を、地域の人々の交流の場にしたいと運営する土井卓さんと、その思いに賛同し共に活動する「頑固農家の千姓倶楽部新鮮組」の絆を紹介します。

はじめは別々の活動でした

土井さんの思い

広島出身の土井卓さんは4年の間、海外や日本の各地を旅しました。秋田を訪れず秋田が好きになり「大好きな秋田のために、何か出来ないか」と考えるようになりました。そんな時、時々通っていた駄菓子屋が閉店することを知って先代店主を見舞った時、「あきこうまえ茶屋」を受け継がないかと言われ、高校生や地域の人、大人や子どもや、あるいはいろいろな活動をする人々の交流拠点に出来るのではないかと無限の可能性を感じ、2008年2月に開店しました。

ここで提供する食へのこだわりは、店に掲げられている「食材を作ってくれたお百姓さんありがとうございます。食材を育てくれた地球さんありがとうございます。このひと粒ひと粒を夢の糧としてこの体と心を大切につなぎます。この瞬間に、この空間に集まったみんなと楽しく頂きます。ありがとうございます」という言葉にも込められています。



赤倉一善さん(左)と土井卓さん(右)

山内千姓会の皆さん



赤倉さんの思い

一方、家庭の事情で30年の都会生活に終わりを告げ故郷仙北に帰ってきた赤倉一善さんは、久しぶりの故郷に元気がないことが気になり、その原因を探るべく県内の農家を一年間訪ね歩き、その実態を見ることに努めました。地域には安心安全な作物を作りたいとこだわりを持った農家が多いものの、このままでは元気を取り戻せず衰退してしまいかねないと、今から一年前、「山内まるごと元気音楽祭」を企画し実行しました。このイベントでは、プロの歌手を招いてのシャンソンコンサートや御嶽清流太鼓、地元中学生による合同吹奏楽などが披露され、それにあわせて農家の宿泊体験も行ないました。

そして、更にも力をつけようと他の農家に呼びかけて作ったのが「頑固農家の千姓倶楽部新鮮組」です。これは10人の百姓が集まれば、千姓になるとのことから名付けられました。横手市山内地区は奥羽山脈の麓に位置し、豪雪地帯としても知られています。昼夜の寒暖差の大きさや農地を潤す清流がおいしい農産物を産み出しています。しかし農を取り巻く現状の厳しさや、少子高齢化という問題が有り、それをなんとか解決したいと、この倶楽部を立ち上げたのです。

松倉農園生産加工所の松倉さん



絆

きずな

「頑固農家の千姓倶楽部新鮮組」の皆さん

松倉農園生産加工所(大仙市)

土地が元気だと野菜も元気に育つという信念で、輪作農法という異なる作物を順に作る方法を実践しています。ここで作る漬物など加工品は、冬の寒さを利用するので添加物は必要ありません。

山内千姓会(横手市)

朝採り野菜、古代米、生活水の含まれない山の水で栽培した「あきたこまち」を扱っています。直売所で客を待つだけでなく、必要とする人のところに出かけて行ってこの米をすすめたいと考えています。

豆腐屋ふわっ豆(大仙市)

豆腐は、農薬を最小限に抑えて育てた大豆と、丸みを帯びた地下水と天然のにがりだけを使って作っています。保存料や添加物は使用していないので自信を持ってお客様にすすめられます。

こめっこ工房輝楽里(仙北市)

米粉で作ったパンやたい焼きなどを製造販売しています。材料の米は自分の田で減農薬で作っています。

赤倉栗園(仙北市)

日本一大きいといわれる西明寺栗を微生物を使った内城菌農法で作っています。化学肥料を使わない農法です。

そして、ふたつの活動が出会い、 青空市が開かれました

このように別々の思いを持って生れた秋田市と県南での2つの活動が出会ったのは、土井さんの「あきこうまえ茶屋」開店の日でした。「高校生や子どもたちに、この店を使って食の大切さを伝えたい。同時に、ここを地域の人との交流拠点にしたい」と語る土井さんに、赤倉さんは「ここで『頑固農家の千姓倶楽部新鮮組』の野菜を売ることは出来ないだろうか。」と提案しました。こうしてふたつの活動が一つになって「青空市場」の開催が決まりました。「過疎化は都市部でも起きている。ここでも一人暮らしの高齢者が増えてきているが、近くに店がなく買い物もなかなか出来なくて困っている。それなら産地から直接出かけていこう」「町と町をつないで交流ができればいい」「近所の人が集まることによってお互いの顔を知り、新たなつながりができる」。二つの思いはつながりました。「あきこうまえ茶屋」の近くの金砂神社境内で、青空市は月二回ほど開かれています。近隣の方は、おいしくて安心できる野菜を近くで買うことができ、しかも人が集う賑わいを感じることのできるこの日を楽しみにしています。

取材に訪れたこの日も、すいか割りなどのイベントが開かれ、子どもたちの笑い声が青空に響いていました。

「あきこうまえ茶屋」は市民活動をする人々の打ち合わせ場所としても使われており、「更にどのような使い方ができるのか、地域の人と一緒に考えたい」と、土井さんは楽しみにしています。



楽しいスイカ割り。
金砂神社境内にて。

●あきこうまえ茶屋 秋田市保戸野金砂町2-37
TEL・FAX 018-864-9100

NPOまつり2009

9/13(日)～10/25(日)



NPOまつりとは参加団体の事業を紹介、宣伝すること、及び相互交流を目的として行います。期間中様々な団体がイベントや事業を行います。お気軽に参加してください。9月号では16団体を紹介します。

主催 NPO まつり実行委員会
事務局 NPO法人あきたパートナーシップ
Tel.018-829-5801

✿ チャルママの作って楽しい簡単料理

日 時：10/6(火) 10:00～12:00
場 所：遊学舎 食工房
内 容：簡単、安い、早い、の3拍子揃ったメニューの調理実習。託児付きです。
参加費：500円
連絡先：子育てサポートチャイルドママくらぶ
Tel.018-824-4196 中川

✿ THE エアロビクス

日 時：10/8(木) 19:30～20:30
場 所：遊学舎 会議棟
内 容：80年代の曲に合わせてノリノリでエアロビクスダンスをします。
参加費：無料 要予約
連絡先：NPO法人スポーツクラブあきた
Tel.090-4556-8719 加藤

✿ がんサロン「きぼうの虹」

日 時：10/10(土) 13:00～15:30
場 所：秋田市 中通コミュニティサロンクローバー
小泉耳鼻咽喉科1F
内 容：がん患者本人、家族や遺族が悩みや思いを話し合い、情報交換をします。
連絡先：秋田県がん患者団体連絡協議会
きぼうの虹
Tel.090-7526-1345 三浦

✿ 「うちの子、この先どうなるの？」 親ゼミナール

日 時：10/11(日) 13:00～16:00
場 所：秋田市 ジョイナス 大研修室
内 容：「わが子」の自立のために今、親だからこそできることを考えます。
連絡先：NPO法人不登校を考える親の会あきた
Tel.018-868-3854 大屋

✿ 「シニア地域デビューハンドブック」を作ろう

日 時：10/11(日) 13:30～15:30
場 所：秋田市 サンバル秋田
内 容：第1回編集会議。どなたでも参加できます。
参加費：200円
申込締切：10/8(木)
連絡先：NPO法人あきたシニアクラブ
Tel.090-7522-3463 高杉

✿ 小さなデイサービスの収穫感謝祭

日 時：10/15(木) 10:00～13:30
場 所：若美コミュニティセンター
内 容：ご老人たちの掘ったお芋などをいただく秋の収穫感謝祭。他に優しい手芸、健康体操など。
連絡先：NPO法人デイサービスセンターひなたぼっこ
Tel.0185-47-2525

✿ ファミリーナーシング講座

日 時：10/16(金) 13:30～15:30
10/17(土) 10:00～12:00
場 所：遊学舎
内 容：講師にドナルド・マクドナルドハウスチャリティ財団事務局長・長瀬淑子氏をお呼びし、秋田でのファミリーハウスの建設を模索します。
連絡先：全国心臓病の子どもを守る会秋田県支部
Tel.018-863-0580 滝波

✿ 野遊びキャンプ

日 時：10/17(土)～18(日) 2泊3日
場 所：秋田県立保呂羽山少年自然の家
内 容：キャンプをしながら自然を利用した遊びを楽しみます。2日目は保呂羽山へ登ります。
参加費：2,500円
連絡先：ほろっとキッズ
Tel.0187-63-3631 桜田

✿ 農楽舎まつり

日 時：10/17(土)・18(日)
10:00～15:00(両日とも)
場 所：大仙市南外村 農楽舎周辺の野山
内 容：散策しながらキノコ狩りをして、キノコ汁の昼食懇親会を開きます。
参加費：500円
申込締切：10/10(土)
連絡先：NPO法人農楽舎
Tel.0187-74-2200

✿ 7thとっておきの音楽祭 in あきた

日 時：10/18(日) 11:00～16:00
場 所：秋田駅前アゴラ広場
内 容：障害の有無、音楽のジャンルを超え誰もが気軽に音楽を楽しむことで心のバリアフリーを目指す音楽祭です。
連絡先：とっておきの音楽祭 in あきた実行委員会
Tel.090-7073-7654 佐藤

✿ サークル「山鳩」設立30周年記念式典

日 時：10/18(日) 11:00～
場 所：由利本荘市 ホテルフォレスト鳥海
内 容：サークルの歩みと男鹿市出身の舟木俱子さんの朗読、「BRONZE」のライブなど。先着100名
連絡先：サークル「山鳩」
Tel.090-3367-2567 佐藤

✿ みんなあつまれ!絵本祭り

日 時：10/20(火)9:30~15:00
場 所：潟上市 追分幼稚園
内 容：特選図書、手作り絵本、読み聞かせ、読書相談、バザー等のコーナーがあります。
連絡先：NPO法人秋田県よい本をすすめる会
Tel.018-862-8311 加藤

✿ スギッチ募金キャンペーン

日 時：10/24(土)10:30~12:30
場 所：秋田駅ぼほろーど周辺
内 容：あきたスギッチファンドの活動をPRしながら街頭募金をします。スギッチも来ます。
連絡先：NPO法人あきたスギッチファンド
Tel.018-839-8941

✿ おとこたちのピアノチャレンジレッスン

日 時：10/24(土)11:00~15:00
場 所：秋田市アルヴェ きらめき広場
内 容：男性が音楽を家族と共有するきっかけづくりをします。
連絡先：NPO法人秋田県音楽普及協会(おんぷの会)
Tel.090-6254-0156 斉藤

✿ こどものための、遊びのリトミック

日 時：10/24(土)13:00~14:40~
場 所：アルヴェきらめき広場
内 容：親子で楽しく遊べるリトミックを体験し、友人との人間関係作りの技を知ります。
連絡先：こどもの夢・飛行船
Tel.090-9748-8221 渡部

✿ 第24回秋田県ハーモニカ祭り

日 時：10/25(日)
開場12:00 開演12:30
場 所：秋田市文化会館
内 容：『ザ・フー』による世界の名曲、ポップス、演歌、童謡他
チケット：前売券1,000円 当日券1,200円
連絡先：秋田県ハーモニカ協会
Tel.018-828-4407 猿田



参加して
みました

8月1日(土)から3日間にわたって「みんなが笑顔!未来の湖フォーラム2009」が多くの環境を考える市民団体の協力のもと、大潟村で開催されました。大久保小学校、大潟小学校、茨城県牛久市立牛久第二小学校の児童による廃油を利用したせっけんづくり、八郎湖岸での水草植え付け会、潟の魚観察会などの体験をしました。今回参加した児童の皆さんの中からお二人に感想を寄せてもらいました。

未来の湖フォーラムに参加して

牛久市立牛久第二小学校 6年 山本 優佳 さん

秋田の小学生と多くの意見交換ができました。特に炭を利用して湖をきれいにする取り組みは参考になりました。

水草植えて、私は3本しか植えられませんでした。多くの人と毎年協力していくことで、湖がどんどんきれいになっていこうと思いました。

今回の貴重な体験や見学を通して学んだことを牛久第二小でも報告したいです。



未来の湖フォーラムに参加して

大潟小学校 6年 西方 満美 さん

8月1日から3日間「未来の湖フォーラム」に参加し、茨城県牛久第二小や八郎潟周辺の小学校の人たちと一っしょに環境について学びました。石けんづくりでは使った食用油を活用して作っていました。水草植え付け会では、湖の岸にマコモを植え付けました。

参加してみて実際に活動している人はすごいな、と思いました。



※主催：秋田県(秋田県生活環境文化部、秋田地域振興局)
共催：八郎潟水質対策連絡協議会、潟上市、大潟村、大潟村農地・水・環境保全向上対策推進会議、八郎湖増殖漁業協同組合、ホルダー大潟野菜グループ、潟船保存会、秋田淡水魚研究会、環八郎湖の環境学習会をすすめる会、廃油リサイクルの会「八郎湖」、環境サークルたんぼぼ、NPO法人アサザ基金

情報の玉手箱



イベント・セミナー・講演会

9/19 [土]

秋田市

秋田姓氏家系研究会9月例会
堀の保存について
～城は無用の長物か～

時 間：14:00～15:30
場 所：ジョイナス1F研究室 II
講 師：川尻日出夫氏
申 込：Tel.018-839-7369 袴田
会員以外の参加者も歓迎します。

9/20 [日]

秋田市

こわれ者の祭典 in 秋田
引きこもり・ニート・障がい者
大集合!

時 間：13:00 開演13:30～15:30(終演予定)
場 所：アトリオンミニコンサートホール
対 象：ひきこもり、ニート、いじめ、障がい、自殺、自傷体
験者など生きづらさをかかえる全ての人
参加費：一般1,200円
障がい・精神科・心療内科体験者1,000円
(証明できる物が必要)
定 員：90名
主 催：こわれ者の祭典秋田公演実行委員会
問合せ：Tel.090-6624-3679 丸山

9/23 [水]

秋田市

健康セミナー in 秋田
「足の悩み解消
健康法パート3」

時 間：14:00～16:00
場 所：遊学舎
参加費：無料 先着50名 要予約
主 催：秋田県健康管理士会
Tel.080-3140-9883 佐々木

9/23 [水]

秋田市

(財)全日本ろうあ連盟
創立60周年記念映画
「ゆずり葉」第1回上映会

人情あふれる東京の下町を舞台に、“もうひとつの美しい言葉・手話”で織り成す、幾つもの世代をつなぐハートフル・ストーリー。
時 間：13:30 受付14:00～
場 所：秋田市文化会館小ホール
チケット：大人1,200円(当日1,500円)
高校生以下800円(当日1,000円)
(チケットは地区ろうあ協会、手話サークルで販売しています)
※この後、地域上映会を開催するにあたり、上映に協力して下さる団体、個人の方、また、実行委員になる方を中心に鑑賞していただきたいと思っています。
主 催：「ゆずり葉」秋田県上映委員会
秋田県聴力障害者協会
Fax.018-864-2782
地域上映会として秋田市では11月14日、28日に予定しています。



この活動にスポットライト▶▶▶ 環境にやさしい自転車タクシー「ベロタクシー」

流線形のフレームで鮮やかなオレンジ色のベロタクシーは、二酸化炭素を出さないエコな自転車タクシーです。わらしべ貯金箱という社会活動の中で購入し、市民活動の取り組みを広く市民に知って欲しいと今年4月から秋田市内で運行を開始しました。

「ベロタクシーは車道を走るのだから、一般の車から邪魔にされるのではないかと心配しましたが、そんな事はありませんでした」と語るドライバーの木元寿さん。むしろ、写真を撮るなど温かい目で見ているそうです。孫を乗せてあげようというおばあちゃんや、時速11kmというゆっくりとしたスピードに、普段とは違う目線に感動するお客様など、なかなか好評です。また、平坦に見えた道路も実は坂道だったと気づき、車いすの人は大変だろうなと思う時もあるとか。

8月9日に行われた「街婚式」では、新郎新婦を乗せて通町から新屋参画屋までの約7kmを走行しおおいに盛り上がりました。その後も幼稚園に向いて園児を乗せるなど話題に事欠きません。

「今後も様々な記念日等で活用して欲しい」とわらしべ貯金箱実行委員会代表の武内伸文さんは語っています。鮮やかなオレンジ色のベロタクシーが市内に笑顔を運んでいるようです。

※わらしべ貯金箱とは家庭でいらなくなった物を持ち寄り、それを100円+αで買ってもらいそのお金で社会活動しようというものです。



わらしべ貯金箱実行委員会代表の武内さん(右)とドライバーの木元さん

9/26^[土] ボランティア学習会
秋田市

新型インフルエンザの知識と対策について
時 間：10:00～11:00
場 所：秋田赤十字病院 2F 多目的ホール
参加費：無料
対 象：関心のある方ならどなたでも
問合せ：赤十字病院医療社会事業課
Tel.018-829-5000(内線2181) 佐藤

9/26・10/17^[土] わかちあいの会
秋田市

死別体験を語り合います。
時 間：14:00～16:00
場 所：アキタスクエア(秋田駅前パチンコBギャル向かい)
主 催：秋田・生と死を考える会
Tel.070-6497-2525

9/30^[水] 相談援助者のための
サポートセミナー
「私が輝くとき」
秋田市

講 演：怒りのメカニズム
講 師：森田ゆりさん(エンパワーメントセンター主宰)
時 間：13:30～16:30
場 所：アトリオン7F
秋田県中央男女共同参画センター研修室
対 象：各分野の相談機関・学校・施設・各地域で活動
する援助者、関心のある方
託児あり(要予約)
参加費：無料
問合せ：秋田県中央男女共同参画センター
ハーモニープラザ
Tel.018-836-7846

9/30^[水] 市民活動のための
「IT相談会」
秋田市

PCについて「ここが知りたい・解決したい」と思っている市
民活動団体の方どうぞ。
時 間：14:00～17:00
(都合の良い時間を予約して下さい。)
場 所：遊学舎
定 員：5名(要予約)
申 込：NPO 法人あきたパートナーシップ
NPO活動支援室
Tel.018-829-5804

10/3^[土] 秋の「秋田県内一斉清掃活動」
～きれいな街で秋を見つけよう！～
秋田市

手ぶらでご参加ください。参加者全員に記念品を差し上
げます。
時 間：11:00～12:00
場 所：秋田駅前アゴラ広場(小雨決行)
主 催：日本たばこ産業(株)盛岡支店 秋田営業所

10/3・4^[土・日] 遊学舎まつり
秋田市

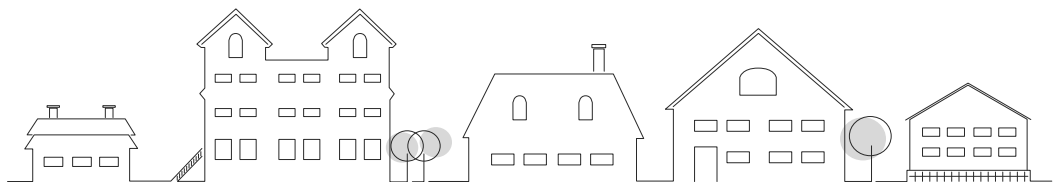
遊学舎で活動しているサークル・団体の日頃の成果を発表
する場です。
時 間：10:00～16:00
場 所：遊学舎
主 催：遊学舎まつり実行委員会
Tel.018-829-5801～2

10/4^[日] 車椅子フォークダンス
インストラクター養成講座
秋田市

時 間：10:00～15:00
場 所：秋田県社会福祉会館 体育館
対 象：車椅子ダンスやボランティア活動に関心のある人。
定 員：10名
受講料：3,000円(DVD、テキスト、認定証など)
申 込：当日申込み参加も可
携行品：運動靴、昼食
問合せ：Tel.090-2845-8782 嶋崎
ホームページ「矢草草秋田」を検索

10/4^[日] 第2回
「ダンスミュージックリミックス」
秋田市

ジャンルを越えた人々が集まり元気を発信します。
場 所：秋田ニューシティ 1F
時 間：13:00～16:00
場 所：サンパティオ大町
時 間：17:00～21:00
問合せ：あきこうまえ茶屋
Tel.018-864-9100



10/8 [木]

秋田市

秋田のぬくもりバスツアー

「雄和華の里秋祭り」に行ってみませんか？

時間：10:00～16:00

場所：秋田駅前東口5番線バス乗り場集合

コース：秋田駅東口→遊学舎・昭和館→雄和・華の里
昼食→国際教養大学→地蔵田・弥生っこ村→
秋田駅前東口解散

参加費：1,500円（バス代、子ども無料）

定員：40名

申込：秋田市ふるさと案内人
Tel.018-828-4258 大門

10/9～11 [金～日]

秋田市

「やすらぎの家」仲間展

重度重複障害者が描いた絵や粘土細工を展示しています。

時間：9日(金)12:00～17:00

10日(土)10:00～17:00

11日(日)10:00～16:00

場所：アトリオン3F

主催：NPO法人やすらぎの家 Tel.018-845-3158

10/11 [日]

秋田市

定置網を引いて 雄物川の魚を調べよう会

秋田県人口の6割の命を支えている母なる雄物川。その水の
状態を知るために、取水口近くでどんな魚が棲んでいる
かを観察記録、及び川原のクリーンアップをします。

雨天中止、予備日10月18日(日)

時間：10:00～14:00

場所：秋田南大橋近くの仁井田発着場

対象：小学5年生以上と大人

参加費：無料

申込：10/5(月)必着

当日の服装：濡れてもよい服、長くつ、手袋

申込先：マザーリバー・雄物川
Tel.090-6452-0963 丸の内

10/11 [日]

秋田市

2009であいのこんさあと

心身に障がいのある人、共に過ごしている人たちの詩や
エッセーに曲を付け、または朗読で発表します。

時間：12:30開場 13:00開演～

場所：秋田県児童会館 子ども劇場

入場料：大人300円 子ども250円

申込：10/5(月)必着

主催：であいのこんさあと実行委員会
Tel.090-5230-6888 星野

10/17 [土]

秋田市

土曜勉強会～ よりよい生き方を求めて～

テーマ：ヨーロッパ文化とキリスト教

講師：アンネリーゼ・デーケン

時間：13:00～15:30

場所：聖霊女子短期大学 M204教室

参加費：600円(含資料代、お茶代)

申込：開催4日までにハガキかファックスで。

申込先：〒011-0937 秋田市寺内高野10-33

聖霊女子短期大学「土曜勉強会」

アンネリーゼ・デーケン

Tel.018-845-4111 Fax.018-845-4222

10/17 [土]

秋田市

あきた国際フェスティバル2009 笑って、かだって、ちきゅうジン!

国際交流団体の活動紹介やお国紹介など多くのブースの
出展。ステージではいろいろな世界の音楽やダンスが楽し
めます。

時間：10:00～16:00

場所：アルヴェ

主催：(財)秋田県国際交流協会

Tel.018-864-0160

若者会議(ヤングミッション)

～行動力発心～

秋田の課題をそれぞれの目線で自由に意見交換したり、皆と一緒に課題を改善したり、自由な発想から導かれた1つ1つの答えを皆で1つになって表現していくワークショップで、15歳～34歳くらいの若者なら自由に参加頂けます。

日時：9/30(水) 10/7(水) 11/4(水) 12/22(火) 場所：(秋田地区)アルヴェ3F 市民交流センター

11/25(水) 12/2(水) 1/20(水) 2/13(土) 場所：(由利本荘にかほ地区)本荘由利産学共同研究センター

※時間はいずれも18:00～20:30

参加費：無料

定員：各地区18名程度

締切：秋田地区9/24 由利本荘にかほ地区11/18

※全県での取組ですので、県北県南でも開催しています。

連絡先：NPO法人ほっとアートあきた

Tel.018-853-9320

Fax.018-853-9321

主催：秋田県

募集!!

「みどり香るまちづくり」 企画コンテスト

まちづくりに「かおりの樹木・草花」を用いて良好なかおり環境を創出しようとする地域の取組みを支援します。

- ・環境大臣賞(1点):
表彰状、副賞として企画に応じた樹木、草花の1部を全て提供。
- ・協会賞(2点):
表彰状、副賞として企画に応じた樹木、草花の1部を提供。
- ・入賞(5点):
表彰状、副賞として企画に応じた樹木、草花の1部を提供。

対象: 地方公共団体、民間企業、学校法人、NPO、商店会町内会等、ただし植栽場所を確保の事

集合場所: 10/30(金)当日消印

問合せ: (社)におい・かおり環境協会
Tel.03-5835-0315

ボランティア募集

①短期入所生活介護施設「リフレッシュコア中通」

内容: 歌や踊り等の慰問、話し相手など

②高齢者優良賃貸住宅「ほのか」

内容: 入所している男性の将棋、囲碁の相手をしてくれる方。

問合せ: 秋田市ボランティアセンター
Tel.018-862-9774

夕日の松原 クリーンアップ参加者募集

日時: 10/17(土)7:50~10:30

集合場所: 出戸浜駐車場

申込: 秋田地域振興局森づくり推進課
Tel.018-860-3381 伊藤

助成金

第10回 「花王・みんなの森づくり活動助成」

生活の身近な場所に緑豊かな環境を創造することを目的として、緑を守り育てる住民活動を支援します。

対象: 国内で森づくりに取り組んでいる町内会、学校などの団体。(国、地方公共団体を除く)

助成金額: 1団体あたり100万円を上限。30団体

応募締切: 10/31(土)(当日消印有効)

問合せ: 「花王・みんなの森づくり活動助成」係
Tel.03-3235-8065

平成21年度助成・援助 社会的・文化的諸活動助成

対象: 情報通信を通じて社会や教育等に貢献するNPO・NGO、「草の根」活動

助成金額: 1件あたり100万円。10件程度

応募締切: 10/20(火)必着

問合せ: (財)国際コミュニケーション基金
Tel.03-5978-1051(平日9:00~17:00)

平成21年度 公益信託アフリカ支援基金 アフリカNGOへの活動支援

アフリカ地域の社会福祉・保険医療活動に対する支援

対象: アフリカ地域での各種の活動を行う団体

助成金額: 500万円程度 2~3件

応募締切: 10/30(金)必着

問合せ: (社)アフリカ協会
Tel.03-5408-3462(10:00~17:30日祝祭休)

がん患者団体助成事業

がん患者会やがん患者を支援する団体が主体となって取り組む優れた事業に助成します。

対象: がん患者会、がん患者やその家族を支援するグループ、医療機関など。

助成金額: 1件あたり50万円以下

応募締切: 10/30(金)

問合せ: (財)正力厚生会
Tel.03-3216-7122

「サントリー世界愛鳥基金」 鳥類保護団体活動助成

鳥類保護団体の鳥類保護活動に対して助成を行うことを通じて、地球環境保全に貢献します。

対象: 各都道府県の鳥獣保護担当部署または、環境省地方環境事務所より推薦を受けることができる程度の活動をしている法人、任意団体

助成金額: 総額1,000万円(数件)

応募締切: 10/30(金)当日消印有効

問合せ: 中央三井信託本店法人営業部
Tel.03-5232-8910 守随(しゅずい)



新NPO法人紹介

歴史のロマンで町おこしを考える [NPO法人「浦城」の歴史を伝える会]

国道7号線を北へ走り八郎瀧町近くになると、右側に高岳山が見えます。この一見普通に見える山が、かつて浦城と呼ばれ三浦氏が支配していた山城でしたが、1585年湊合戦で落城しました。

この三浦氏は遡ると源頼朝の側近であった三浦氏が祖先であるとのこと。この地で生まれ育ち幼い時から浦城の伝説を聞き、高岳山で遊んでいた北嶋雄一さんは、この歴史を後世に伝えたいと「浦城」の歴史を伝える会を11年前に立ち上げました。多くの歴史好きな人に全国から訪ねて来てほしい、また、仕事等でこの地を離れた人も退職したら故郷へ戻ってきてほしい、そのためにも浦城を整備したいという思いからでした。

毎日カメラを手に高岳山に登る北嶋さんは、「心臓が悪かったが、毎日登っていて健康になったよ」と笑います。今は大分、道が整備されてきましたが、以前は歩く道もなく生い茂った草を掻き分け掻き分け進んだそうです。幸いにも三浦氏の子孫の方のご厚意で整備のための資金提供が得られ、その資金を大事に使いたいと平成19年にNPO法人化したそうです。

現在、法人では、山城の形を残しながら道の整備を進めたり、生えている杉の木を利用して見張り台を作ったり、間伐した杉で本丸に柵（危険防止も兼ねてい

る）を作ったりしています。8月のお盆に行った浦城祭では本丸が賑いました。また8月18日から3日間行われた一日市盆踊りでは浦城の地元でしか踊られない「虎子踊り」を披露して大好評を得ました。

今の北嶋さんの夢は、本丸の土地を買い上げ、当時の建物を再現することです。そのための資金や許可など解決しなければならない課題はいくつもありますが、それに向かって進んでいるところです。

※落城後、三浦氏は金足黒川へ移り、子孫が代々住んでいた屋敷が現在三浦館として国指定重要文化財に指定されています。



北嶋 雄一さん

〒018-1622
南秋田郡八郎瀧町一日市115-1
児玉医院歯科内
「浦城」の歴史を伝える会
理事長 北嶋 雄一



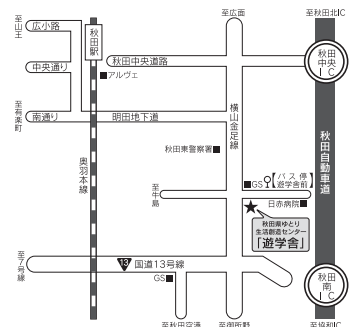
イベントやセミナーなどあなたの活動を「かだれ」や、市民活動情報ネットに載せてみませんか。

- かだれ編集：月～金9:00～18:00(土、日、祝日休) TEL018-829-5804
E-mail : a-sato@akita-partnership.jp
- 市民活動情報ネット：月～金9:00～18:00(土、日、祝日休) TEL018-829-5804
E-mail : info@akita-kenmin.jp
- また、NPO 活動支援室では、NPO に関する相談を受け付けています。
火～土10:00～18:00(月、日、祝日休) TEL018-829-5805 FAX018-829-5803
E-mail:yutori-news@sirius.ocn.ne.jp

編集後記

「浦城」の歴史を伝える会の取材では、理事長の北嶋さんに案内していただいて高岳山に登りました。本丸に立った時、甲冑を着た武士の姿が見えるような気がして歴史のロマンを感じました。
(昌子)

「かだれ」は毎月15日(但し4月と1月を除く)秋田県中央地区のボランティアやNPO活動を応援する情報誌として編集・発行しています。県北版「んだすな」は大館市・北部市民活動サポートセンターで、県南版「はんさん」は横手市・南部市民活動サポートセンターで編集・発行しています。



この印刷物は3,000部作成し、印刷経費は1部当たり12.97円です。「かだれ」は再生紙を使用しています。